

バリアフリー教室 in 横浜第二合同庁舎

関東運輸局では令和6年2月14日(水)、関東運輸局・独立行政法人自動車事故対策機構職員を対象にバリアフリー教室を開催しました。当日は特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワークのご協力のもと、視覚障がい当事者の方をお招きし、講話をいただき、課題に基づいたグループディスカッション、視覚障がい当事者の方を申請窓口へ誘導する体験、横浜市交通局にご協力いただき、提供いただいたノンステップバスを使用した車いす介助体験を行いました。

[開催概要]

日 時：令和6年2月14日(水) 15:00～17:00

場 所：横浜第二合同庁舎

参加者：関東運輸局・独立行政法人自動車事故対策機構職員 23名

主 催：関東運輸局バリアフリー推進課

協 力：特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク
一般社団法人神奈川県バス協会
横浜市交通局

[プログラム]

オリエンテーション

視覚障害当事者の方よりご講話

- ・障害者差別解消法で考える「社会モデル」について
- ・グループディスカッション

視覚障がい者誘導体験

- ・視覚障がい当事者の方を申請窓口へ誘導する体験

車いす体験

- ・ノンステップバスの機能説明
- ・ノンステップバス車内での車いす介助体験

まとめ

参加者の感想

- ・今回は実際に障がい当事者の講話があり、誘導方法等を説明いただき、接し方や対応方法への理解がより一層深まりました。
- ・障がい者の方とお話をする機会や車椅子を利用する機会も非常に少なかったため、体験を通じ、バリアフリーに対する理解を改めるきっかけとなりました。

当日の様子



障がい当事者の方からの講話



視覚障がい者誘導体験



車いす介助体験